

2025 年度 朝日大学入学者選抜試験

【出題の意図】

試験日	2025 年 1 月 29 日
入試区分	一般選抜 一般入試 I 期 A 日程
科目	日本史

I 弥生時代の政治・外交・文化を取り上げ、歴史的な流れを正しく理解できているかを問う内容となっている。具体的には、当時の人びとの生活に加え、邪馬台国や倭の五王の特徴を正しく理解できているかを問う。

II 『愚管抄』・『平家物語』・『神皇正統記』の一文を取り上げ、その読解を通じて中世における政治・文化の様相を理解できているかを問う内容となっている。具体的には、著者である慈円や北畠親房の情報を正確に把握しているか、延久の荘園整理令の特徴や平氏政権の内容、承久の乱の全体像を正しく理解できているかを問う。

III 絵画資料を読み取ることで、その作品が制作された時代の文化の特徴を理解できているかを問う内容となっている。具体的には、提示されている作品が如拙『瓢鮎図』と狩野永徳『唐獅子図屏風』であることを同定した上で、室町文化や桃山文化の特色を理解できているかを問う。

IV 江戸時代の政治に関連する年表を取り扱った問題である。具体的には、江戸時代の歴史的背景はもとより、将軍の代替わりに制定された武家諸法度の制度的変遷、徳川吉宗による享保の改革、松平定信による寛政の改革といった諸改革の内容を正しく理解できているかを問う。

V 江戸時代の村落の概要を示す史料の一つである村明細帳を取り上げ、読解力と思考力と知識を問う内容となっている。史料の読解から得た情報と、江戸時代の農村に関連する知識と正しく結びつけられるかを問う。

VI 提示された演歌の歌詞が大正期の米価高騰やパリ講和会議を風刺した歌詞であることを読み取った上で、大正時代の政治・外交の状況や文化の諸相を正しく理解しているかどうかを問う。

VII 現代の政治に関連する知識を問う問題である。具体的には、佐藤栄作内閣・田中角栄内閣・竹下登内閣の政治・外交政策を正しく把握しているかどうかを問う。